

議員広報研修会に参加

編集作業のノウハウ学ぶ

8月23日、北海道町村議会議長会主催の「議会広報研修会」が札幌市で開催され、例年にならない猛暑の中、全道から106町村488名の委員が参加しました。

奥尻町からは、広報編集

特別委員会（委員長・制野 征男）

の委員3名と事務局1名が出席しました。

研修会では、株式会社ジェイクリエイト代表の城市創氏が講師となり、「親しまれる議会広報づくり」と題して講演が行われました。

なかでも、道内



12町村から希望があった議会広報のクリニックを行いながら、広報編集における良い点や悪い点を明瞭簡潔にズバズバと指摘したり、

原稿作成の仕方や注意点、タイトルのつけ方、写真撮

影の技術、編集作業のノウハウ、チェックポイントなど、より具体的にわかりやすく講演をしていました。

参加した委員は、「事細かく、わかりやすくとても参考になった。広報編集は奥が深い」と関心していました。

フェリーダイヤ減便 議会として反対の立場

全員協議会開催

9月26日、役場内で各種産業団体を交えてのフェリー航路に係る協議が開催されたことに伴い、同日、7名の議員が出席して「全員協議会」が開会されました。

協議会では、麓議長及び新村町長から、来年度のフェリー運航の10月から1便への変更について会社側から報告があったことで協議した結果の説明があり、揭示された資料案をもとに協議が進められました。

これを受けて各議員から

は様々な意見や要望が出され、議会としてはダイヤの減便には反対の立場であり、会社側から参考人として来場してもらえるかどうか打診や再度の交渉を要望していくこととしました。



お願い

議長宛の文書や案内状などは、議長の公務日程上の調整が必要ですので、議長の自宅には送付せず、直接、奥尻町議会事務局へ差出人等を必ず明記の上で送付してください。

なお、期日や期限等があるものについては、早めをお願いします。

◆送付先 奥尻町字奥尻806番地 奥尻町議会議長 宛

奥尻町議会のうごき

7 月

- 2～ 4日 北海道町村議会議長会主催議員研修会（札幌市）……議長及び議員7名出席
- 20日 総務産業常任委員会開会

8 月

- 22～24日 全道町村議会広報研修会（札幌市）……議員3名出席
- 24～26日 北海道新幹線新函館（仮称）・札幌間建設工事起工式、工事着工祝賀会（長万部町）……議長出席

9 月

- 7日 総務産業常任委員会開会
- 13日 議会運営委員会開会
- 19～20日 第3回奥尻町議会定例会開会
- 20日 決算審査特別委員会、議会運営委員会開会
- 25日 広報編集特別委員会開会
- 26日 全員協議会開会



編集を終えて

奥尻町議会でも9月定例町議会で、町側が議員の質問に対して逆に質問する「反問権」を行使できることになった。

議員から、町側からの要請があったのか、とか、質問が少ないのにさらに質問が少なくなるのではないかと、この意見が出された。

町側からの要請はないこと、質問が少ないことと、反問権の行使は議論の土俵が違うことであり、質問の質が問われるもの、このもったもな意見が出され、全議員賛同の中で実施されるにいった。

9月議会では、町側から反問権を行使する場面はなかったが、質問に緻密さが欠けてはいなかったか、反問権が行使されたらどのような回答するかを念頭においた質問が展開されなければならぬ。

反問権の行使には、こうした効果がなければならぬ。

議員の質問は、常に自分が町長になったらどのようにするか、この立場で質問をすることが大事だと言われている。肝に銘じておきたい。